

会 議	令和7年度京都市大原野の杜 地域連携推進会議 会議録
開催日時	令和7年12月4日(木) 14:00~15:30
開催場所	大原野の杜1F会議室
構成員	<p>A氏 (ご利用者)</p> <p>B氏 (A氏の後見人)</p> <p>C氏 (ご利用者家族)</p> <p>D氏 (地域の関係者: 大原野民生児童委員協議会)</p> <p>E氏 (地域の関係者: 大原野中学校)</p> <p>F氏 (地域の関係者・福祉に知見のある方: 京都市育成会)</p> <p>G氏 (第三者委員: 大原野地区連合会)</p> <p>H氏 (市町村担当者: 洛西支所 ケースワーカー)</p> <p>阪田理恵(施設長) 田邊邦彦(副施設長) 比留井一将(支援係)</p>
議題・内容	<p>1) 地域連携推進会議について</p> <p>地域連携推進会議開催の目的と構成員について説明</p> <p>また、今回は初めての開催であるため、施設の概要をお伝えすることを説明</p> <p>2) 構成員について</p> <p>会議の構成員として、一人ずつ自己紹介</p> <p>3) 大原野の杜の事業について</p> <p>大原野の杜の事業概要について、スライドにて説明</p> <p>4) 地域との関わりについて</p> <p>現在の地域との関わりとして、大原野小学校および上里小学校との交流学习について説明した。今後、災害時の支援について協力連携の強化をお願いした。</p> <p>地域の防災訓練について質問したところ、西京区内では地区の持ち回りで実施しているため、大原野地区が担当する際には声をかけていただけるとのこと。</p>
その他	<p>構成員より(意見、報告、質問など)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 福祉避難所に指定されているかとの質問 <p>回答: 指定されている。しかしながら入所利用者様の住まいでもあるので、受け入れるスペースとしては建物の一部のみとなり、少人数となることを説明する。</p> • 福祉避難所についての意見 <p>福祉避難所は二次的な避難場所であり個人が直接避難できる場所ではない。特に大原野の杜は入所している方もたくさんおられること、実際に支援職員がどれだけ参集できるのかといった課題もある。まずは、地域の避難所に障害のある方などが安心して過ごせるスペースを確保していただく(例えば学校の教室を開放していただくなど)ことが大切。京都市にも働きかけている。</p> • 交流学习について報告 <p>交流学习に協力いただいている構成員より、現在は1校の交流学习に対してのみ協力しているが、次年度は2校とも協力させていただく予定との報告あり。</p> • その他の意見

	<p>最近は案内していなかったが、中学校を会場とした地域のイベントがあるので、またお知らせしたい。</p> <p>近くにいても訪れる機会がなく何も知らなかったが、この機会に知ることができて良かった。今後は可能なところから協力・連携したい。</p>
見学	<p>会議後、施設全体を見学していただいた。構成員である利用者A氏が、皆様を居室に案内してくださり、居室内を見せていただいた。</p> <p>各階のダイルームと食堂は、陽当たりがよく気持ちよく過ごせそうでよいとの感想をいただいた。</p>